

2009

第2回

佐賀の木・家・まちづくり賞



佐賀の木賞



佐賀の家賞

総評

この賞がはじまって二回目になる今回の選考では、どのような作品が「佐賀の家賞」、「佐賀の木賞」にふさわしいのかについて前回にもまして中身の濃い議論が戦わされました。

いくつかのポイントを挙げてみましょう。一つは時間です。木という材料は、時間の経過の中で設計者の力量を正直に現してしまう素材です。時を経る中で褪せてしまうのではなく、むしろ時を味方につけあじわいを増す力を具えている建築となっているか。二つ目は背景や周囲の環境との調和です。場所のしつらえ・履歴をきちんと読み取り、独りよがりではない建築を実現しているか。今回の選考では、この二つの評価軸に大きなウェイトが置かれたように思います。

また、住まい方の提案も議論の対象になりました。これからの佐賀にふさわしい新しいライフスタイルが提示されているか、そしてそれがきちんと実現されているか。

受賞された作品はどれも、これらの視座のいずれかで高い評価を獲得したものです。

さて、今回は残念ながら「佐賀のまちづくり賞」への応募がありませんでした。みなさんのまわりに魅力的なまちづくりはありませんか？ 佐賀に元気をくれる取組の応募をお待ちしております。

選考委員長 樋口 明彦



審査風景

選考委員

● 樋口 明彦

九州大学大学院工学研究院
建設デザイン部門 准教授

● 三島 伸雄

佐賀大学理工学部 准教授

● 森山 希代子

佐賀新聞社編集局 報道部
情報デスク

● 徳永 智子

NPO法人
消費生活相談員の会さが 理事

● 小野田 吉純

佐賀県 県土づくり本部
建築住宅課 課長

佐賀の木賞

自然・風土・伝統文化等の地域で培われた特性や材料が活かされた建物。
特に、木の良さを活かした建築。(但し佐賀県産の木材が多く使用されているものを望みますが、そうでなければならないということではありません。)
木造はもとより、コンクリート造及び鉄骨でもかまいません。

知事賞

鳥栖 緒方邸

所在地：鳥栖市永吉町



講評

鳥栖市の郊外集落に立地する木造二階建てで、伝統構法を用いて造られた木組みの家である。

基本的に水平力は貫で持たせるようにしており、南側の2階テラスを持たせる部分だけは断面欠損の問題を解決するために八寸の通し柱とし、柱間が大きいところには合成梁を渡す。そして、様々な部位にほとんど釘を用いず、将来の部材交換に対応できる措置をとるなど、構造やメンテナンスに関する工夫も数多く取り入れている。2階に居間・台所・子供の勉強空間を配置し、南・東面した重厚な木テラスから柔らかく光を取り込むとともに、周囲の優れた景色も享受でき、一家の団らんがまさに楽しげである。1階は、土間で畑地と玄関をつなぎ、寝室を配して隣に住む両親が年老いたときには同居するためのスペースとしても考えている。

このように伝統構法とふんだんに用いられた木の建物の中で、若い子育て世帯の心が溶け込むように創り込まれており、佐賀の住宅の一面とこれからの提示していると高い評価が与えられ、審査員全員一致で「佐賀の木賞」知事賞に選出された。(三島)



◆用途 専用住宅
◆構造・階数 木造 2階
◆延べ面積 121.30m²

◆設計者 小林建築設計工房 小林利武
久留米市 ☎0942-45-5305

◆施工者 (プロデュース) フォルツァ株式会社 福岡市 <http://www.forzakusyu.com>
(建築・大工) 善導寺 飯田建設 久留米市 ☎0942-47-1233
(瓦) 瓦のカコオ 八女市 ☎0943-42-0250
(板金) 豊福板金工業所 久留米市 ☎0942-47-5428
(左官) 奥田工業 久留米市 ☎0943-72-3106
(建具) ナカシマ建窓 鳥栖市 ☎0942-82-8537

(建具) (有)中村建具店 久留米市 ☎0942-43-7879
(給排水) (有)ボラリス 久留米市 ☎0942-47-5157
(電気) 山下電設 久留米市 ☎0942-37-3735

佐賀の家賞

魅力と潤いのある建築空間や屋外空間を創造しているもの。

✦ 例えば、開放ギャラリー・通り抜け空間・オープンハウスなど

省エネルギー循環型社会など、現在の社会的課題に対して充分配慮されたもの。

✦ 例えば、太陽光発電や屋上緑化、ユニバーサルデザインの建物や屋外空間など

知事賞



吉村邸

里山に佇む家^{たたず}

所在地：佐賀県杵島郡



講評

築150年の歴史を持つ元の家の構造材などを活用した、いわゆる古民家再生の住宅である。

施主夫妻の後半生の住まいとして、白石平野にある施主の実家跡に建てられた。周辺の自然環境とじっくり調和しながら、現代的なライフスタイルに対応した利便性、機能性を備えている。

一見シンプルでコンパクトな平屋建てであるが、「できるだけ合板は使わず、無垢材だけで仕上げた」という施主の素材や調度類へのこだわりが高い質感を生み出し、見事なコーディネートが実現した。

ゆったりとしたLDKには大黒柱や煤梁がインテリアとして生かされ、古民家再生住宅ならではの落ち着きや風格をたてる。平屋のため実用化できなかった箱階段は、玄関ホールのアクセントとしてこの住まいを象徴するかのような存在感や魅力を放つ。座敷や床柱は再生され美しく甦った。座敷の丸窓が外観上のワンポイントとして効いている。

そのまま残され生かされた外回りの石垣やアプローチに波形に埋め込まれた古瓦は、家族の遠い記憶を呼び起こす。石垣の幅や高さや建物とのバランス、樹木の選定、配置も十分に計算され絶妙である。

よく手入れされ、保存状態の良い古道具類などを見ても、住まい手の生まれ育った家やふるさとへの愛着、先祖や伝統文化などに対するリスペクトといったものが感じ取れる。住まい全体にそこはかたなく漂う「品格」とも言える佇まいには、建物自体の完成度の高さとともに、こうした住まい手の精神性も投影しているのかもしれない。(森山)



◆用途 専用住宅
◆構造・階数 木造 平家
◆延べ面積 138.08m²

◆建築主 吉村俊造
◆設計者 (有)小川和則建築事務所
武雄市 <http://www.cableone.ne.jp/~o-archi/>

◆施工者	(建築)	(有)諸岡建設	嬉野町	☎0954-43-1820	(塗装)	岩田塗装	鹿島市	☎0954-62-0230
	(大工)	全上 棟梁 植松英男	〃	〃	(電気)	(株)野村電設	嬉野町	☎0954-43-3211
	(左官)	全上 山口満朗	〃	〃	(設備)	吉村住設	武雄市	☎0954-23-5544
	(瓦屋)	(株)馬渡商会	武雄市朝日町	☎0954-23-4145	(造園)	松樹園	嬉野町	☎0954-42-1280
	(板金)	(有)恭亜板金工業	嬉野町	☎0954-42-1280				
	(木製建具)	(有)織田木工	武雄市山内町	☎0954-45-3124				



三日月の家

所在地:小城市三日月町



写真:石井 紀久

講評

この住宅は、老後の生活を快適に過ごしたいとの希望で建てられた、潤いのある木造平屋の建物である。

西側に広がる佐賀平野の田園風景を最大限に取り込むようにプランニングされ、主室のリビングには四方から光と風が入るようにくふうされている。

リビング西窓は、高さをソファーに座った時の目線にあわせ、横に広く設計されているので、ゆっくりと田園風景を楽しむことができる落ち着いた空間が広がっている。

中央に中庭があり、和室、リビング、台所、家事室等、どこで過ごしてもあたたかな光と姫シャラの木の四季を楽しめる。

北側の台所、家事室、洗面所、浴室は家事が効率的にできるように、動線を考えた配置で、コンパクトにまとめられている。

施主がこだわったという門の格子戸も風情があり、センスのよさを感じさせる。訪ねて来た友人達が口々に良い家だねと言ってくると満足気な施主の笑顔のように、つい長居しそうだと思う安らぎ感がある家である。



写真:石井 紀久

西側の田園風景は、今後開発が進むと年々変化していきだるうが、三日月の家に集う人々の笑顔は変わらないだろう。

限られた敷地の中で、施主の要望の防犯面にも気を配ったシンプルで機能的な住宅で、これから迎える高齢化社会に適した「安全で安心な暮らし」を考慮した家づくりを評価した。(徳永)

- ◆用途 専用住宅
- ◆構造・階数 木造 平家
- ◆延べ面積 92.33㎡

- ◆建築主 H・Y
- ◆設計者 陶山設計工房
福岡市 <http://www.h7.dion.ne.jp/~suyamaar>

- ◆施工者 (プロデュース) フォルツァ(株) 福岡市 ☎092-715-6233
- (建築) 福田建設(株) 佐賀市嘉瀬町 ☎0952-23-6387
- (電気) (株)正宝電気 佐賀市鍋島町 ☎0952-31-9861
- (木製建具) 古賀住建工作所 大川市 ☎0944-86-7092
- (鋼製建具) (有)有明アルミ 佐賀市川副町 ☎0952-45-5608
- (屋根) 金子板金興作所 佐賀市大和町 ☎0952-62-5881



そらいろの家

所在地:佐賀県

講評

佐賀市内の低層住宅地にある東入りの敷地で、敷地を南北に3分割して北側をカーポート、中央やや北側に主屋、南側を庭とする木造平家で、室内熱環境を意識した住宅である。

全室の温度が一定になるように床下空調方式が用いられているが、施主自ら環境への意識が高く、家中にデータロガーを置いてコンピュータで熱環境の経年変化の分析を行っている。インシャルコストの増はピット分くらいで、ランニングコストの減は大きいという。佐賀の低平地の中で1m掘り下げただけの床下空調は有効であるかどうか、検証できる実験住宅である。外内部の仕上げ材料やディテールは簡素で低コスト建築であるが、自転車、音楽、工作と多趣味な施主の空間も存分に取られて木造の良さが活かされている。

施主のこだわりと環境配慮の造り込みに好感が持てる住宅であり、「佐賀の家賞」にふさわしいと評価が与えられた。(三島)



Photo:Toshihisa Ishii



Photo:Toshihisa Ishii

- ◆用途 専用住宅
- ◆構造・階数 木造 平家
- ◆延べ面積 136.90m²

- ◆設計者 宙工房
佐賀市 <http://www2s.sni.ne.jp/tyu-kobo/>

特別賞



べんがらの家

所在地:佐賀県佐賀市



Photo:Toshihisa Ishii

講評

この住宅は、JR佐賀駅から北方の閑静な住宅地の中にある1軒である。まず、目に飛び込むのは、シンメトリー(左右対称)の形状・大きな屋根・列柱とべんがら色の壁である。

木造住宅でシンメトリーの形状はユニークであり、外観デザインなどの制約条件の中で、2世帯の住宅の間取りをうまくまとめておられる。列柱がある空間もユニークで、暮らす方々のさまざまなアイデアを生かしたスペースとして活用でき、また、玄関ホールは、木材を多用した吹き抜け空間になっており、世帯間の交流など、こちらもさまざまな可能性が期待できる空間となっている。なお、壁のべんがら色は、以前お住まいであった住宅の壁の色を記憶としてとどめておくために選択されたということであった。

さて、この住宅の最も特徴的なところは、その建築プロセスである。建て主所有の山林(佐賀市富士町)の木材を、自ら伐採し、ご親戚の製材所で加工を行い、床材についても、旧住宅の改修を行う際に製材された杉の床材を利用したということである。素材についても、玄関の床など、できる限り手を加えず、素材の風合い・ボリュームを生かした空間となっている。さらに、建て主さんも自ら木部の塗装や壁の珪藻土塗りの施工を手伝うなど、家づくりに大いに参加され、既製品の住宅ではない、昔ながらの建築プロセスが甦った建築作品になっており、建て主のさまざまなこだわりを評価して、特別賞を与えたい。(小野田)



Photo:Toshihisa Ishii

◆用途 専用住宅
◆構造・階数 木造 2階
◆延べ面積 182.22m²

◆建築主 山口和俊
◆設計者 宙工房
佐賀市 <http://www2s.sni.ne.jp/tyu-kobo/>

◆施工者	(建築)	山口建設	佐賀市富士町	☎0952-58-2364
	(建具)	納富木工所	〃	☎0952-58-2036
	(電気)	石橋電気	〃	☎0952-63-0097
	(内装)	小副川インテリア	〃	☎0952-63-0007
	(屋根)	田渕洋瓦	佐賀市巨勢町	☎0952-23-0783
	(塗装)	寺田塗装店	三養基郡みやき町	☎0942-89-3087
	(板金)	松延板金工業	久留米市城島町	☎0942-62-0162
	(左官)	納富左官	佐賀市大和町	☎0952-63-0823
	(鋼製建具)	田島サッシ	〃	☎0952-62-4304
	(給排水衛生設備)	田中住設	三養基郡みやき町	☎0942-96-2110

主催:佐賀の木・家・まちづくり協議会

この協議会は、県民の豊かな住生活の実現を図るため、
住宅関連業界や森林、材木業界、建築設計業界、行政等が
連携して、住まいづくり・まちづくりを総合的に推進するため、
平成18年8月に設立されました。

(社)佐賀県建設業協会
佐賀県優良住宅建設事業者協議会
(社)佐賀県建築士会
(社)佐賀県建築士事務所協会
佐賀県建設労働組合連合会
佐賀県造園協同組合
(社)佐賀県造園建設業協会
佐賀県管工事協同組合連合会
佐賀県電気工事業工業組合
佐賀県森林組合連合会
佐賀県木工業協同組合
佐賀県木材協会
(財)佐賀県土木建築技術協会
(社)佐賀県宅地建物取引業協会
(社)日本建築学会九州支部佐賀支所
九州電力(株)佐賀支店
佐賀ガス(株)
唐津瓦斯(株)
鳥栖ガス(株)
伊万里ガス(株)
(株)佐賀新聞社
住宅金融支援機構九州支店
佐賀市
唐津市
鳥栖市
多久市
伊万里市
武雄市
鹿島市
小城市
嬉野市
神埼市
佐賀県市長会
佐賀県町村会
佐賀県
(順不同)

佐賀の木・家・まちづくり協議会のHP

http://www.saganoki-ie-machi.jp/top_pege/right.htm